

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成23年10月27日(2011.10.27)

【公表番号】特表2011-500273(P2011-500273A)

【公表日】平成23年1月6日(2011.1.6)

【年通号数】公開・登録公報2011-001

【出願番号】特願2010-531125(P2010-531125)

【国際特許分類】

A 6 3 F 13/00 (2006.01)

G 0 6 F 3/048 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 13/00 A

G 0 6 F 3/048 6 5 2 A

【手続補正書】

【提出日】平成23年9月5日(2011.9.5)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

エンターテインメントコンソールに固有の時間ベースのユーザーアクセス制御を提供するためのシステムであって、

少なくとも 1 つのプロセッサを含むコンピューティングデバイスと、

前記システムが動作可能である場合に前記プロセッサに通信するように結合されるメモリであって、前記少なくとも 1 つのプロセッサによって実行されると、

時間ベースのユーザーアクセス制御選択肢を第 1 のユーザーに提供するステップと、

前記第 1 のユーザーから時間制御データを受け取り、前記時間制御データを永続性メモリに記憶するステップであって、前記時間制御データは、少なくとも時間予算及び時間間隔を含む、ステップと、

第 2 のユーザーが前記エンターテインメントコンソール上の少なくとも 1 つのアプリケーションにアクセスしている間の総時間を追跡するステップと、

前記エンターテインメントコンソール上の複数のアプリケーションについての前記第 2 のユーザーのアクセス、前記総時間及び前記時間制御データに基づいて、前記エンターテインメントコンソールへの前記第 2 のユーザーのアクセスを選択的に管理するステップと

、
残りの時間量に関する通知を前記第 2 のユーザーに提供するステップと
を引き起こすコンピューター命令を記憶する、メモリと
を備える、システム。

【請求項 2】

前記時間制御データ及び前記総時間を、基準時刻としてのシステム時計又はインターネットベースの時計と同期させるステップをさらに備える、請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 3】

前記タイマー制御データにアクセスし、前記タイマー制御データを変更するためのセキュリティコードを受け取るステップをさらに備える、請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 4】

前記タイマー制御データ及び前記総時間を要求及び送信するためのアプリケーションプ

プログラミングインターフェース（API）を提供するステップをさらに備える、請求項1に記載のシステム。

【請求項5】

前記時間間隔の初めに前記時間予算を自動的に追加するステップをさらに備える、請求項1に記載のシステム。

【請求項6】

前記時間制御データは、タイマー満了日；各日に追加される日ごとの時間予算；各週に追加される週ごとの時間予算；週の少なくとも1日及び前記週の少なくとも1日のそれぞれの時間予算；並びにアクセスが制限される時間間隔から成る群の少なくとも1つをさらに含む、請求項1に記載のシステム。

【請求項7】

ウェブブラウザを介してパーソナルコンピュータから時間制御データを入力するという前記選択肢を前記第1のユーザーに提供するステップをさらに備える、請求項1に記載のシステム。

【請求項8】

エンターテインメントコンソールの時間ベースのユーザーアクセス制御を提供するためのコンピューターにより実施される方法であって、

ユーザーのディスプレイ上に、時間ベースのユーザーアクセス制御選択肢を提供するステップと、

前記コンピューターにおいて、時間制御データを受け取り、前記時間制御データを永続性メモリに記憶するステップであって、前記時間制御データは、少なくとも時間予算及び時間間隔を含む、ステップと、

前記時間制御データ及び総時間を、基準時刻としてのシステム時計又はインターネットベースの時計と同期させるステップと、

前記エンターテインメントコンソール上の少なくとも1つのアプリケーションにアクセスが行われている間の総時間を前記基準時刻の関数として追跡するステップと、

前記エンターテインメントコンソール上の複数のアプリケーションについての第2のユーザーのアクセス、前記総時間及び前記時間制御データに基づいて、前記エンターテインメントコンソールへの前記第2のユーザーのアクセスを選択的に管理するステップとを含む方法。

【請求項9】

前記各時間間隔の初めに前記総時間の予算を自動的に追加するステップをさらに含む、請求項8に記載のコンピューターにより実施される方法。

【請求項10】

前記時間制御データにアクセスし、前記時間制御データを変更するためのセキュリティコードを受け取るステップをさらに含む、請求項8に記載のコンピューターにより実施される方法。

【請求項11】

前記タイマー制御データ及び残り時間の量を要求及び送信するためのアプリケーションプログラミングインターフェース（API）を提供するステップをさらに含む、請求項8に記載のコンピューターにより実施される方法。

【請求項12】

残り時間の量に関する通知を提供するステップをさらに含む、請求項8に記載のコンピューターにより実施される方法。

【請求項13】

前記時間制御データは、

タイマー満了日；各日に追加される日ごとの時間予算；各週に追加される週ごとの時間予算；週の少なくとも1日及び前記週の少なくとも1日のそれぞれの時間予算；並びにアクセスが制限される時間間隔の群の少なくとも1つをさらに含む、請求項8に記載のコンピューターにより実施される

方法。

【請求項 14】

前記第 2 のユーザーの累積時間を更新及び記憶するステップをさらに含む、請求項 8 に記載のコンピューターにより実施される方法。

【請求項 15】

複数のユーザープロファイルの前記時間ベースのユーザーアクセス制御を提供するステップをさらに含む、請求項 8 に記載のコンピューターにより実施される方法。

【請求項 16】

エンターテインメントコンソールに固有の時間ベースのユーザーアクセス制御を提供するためのコンピューター実行可能命令を記憶するコンピューター可読記憶媒体であって、時間ベースのユーザーアクセス制御選択肢を第 1 のユーザーに提供するための命令と、前記時間制御データにアクセスし、前記時間制御データを変更するためのセキュリティコードを受け取るための命令と、

前記第 1 のユーザーから時間制御データを受け取り、前記時間制御データを永続性メモリに記憶するための命令であって、前記時間制御データは、少なくとも時間予算及び時間間隔を含む、命令と、

前記時間制御データ及び総時間を、基準時刻としてのシステム時計又はインターネットベースの時計と同期させるための命令と、

第 2 のユーザーが前記エンターテインメントコンソール上の少なくとも 1 つのアプリケーションにアクセスしている間の総時間を前記基準時刻の関数として追跡するための命令と、

前記エンターテインメントコンソール上の複数のアプリケーションについての前記第 2 のユーザーのアクセス、前記総時間及び前記時間制御データに基づいて、前記エンターテインメントコンソールへの前記第 2 のユーザーのアクセスを選択的に管理するための命令と

を含む、コンピューター可読記憶媒体。

【請求項 17】

前記タイマー制御データ及び残りの時間量を要求及び送信するためのアプリケーションプログラミングインターフェース (API) を提供するための命令をさらに備える、請求項 16 に記載のコンピューター可読記憶媒体。

【請求項 18】

残り時間の量に関する通知を前記第 2 のユーザーに提供するための命令をさらに含む、請求項 16 に記載のコンピューター可読記憶媒体。

【請求項 19】

前記時間制御データは、タイマー満了日；各日に追加される日ごとの時間予算；各週に追加される週ごとの時間予算；週の少なくとも 1 日及び前記週の少なくとも 1 日のそれぞれの時間予算；並びにアクセスが制限される時間間隔から成る群の少なくとも 1 つをさらに含む、請求項 16 に記載のコンピューター可読記憶媒体。

【請求項 20】

前記第 2 のユーザーの累積時間を更新及び記憶するための命令をさらに含む、請求項 16 に記載のコンピューター可読記憶媒体。